

機械器具 61 ストレート・ギアードアングルハンドピース JMDN コード 70692000
管理医療機器 特定保守管理医療機器
販売名 オサダHL-Cハンドピース
(CS17 / CS18 / CS19 / CS24)

**【形状・構造及び原理等】
*【形状・構造及び原理等】
1. 形状



等速コントラシャンク (CS17)



減速コントラシャンク 2.7 : 1 (CS18)



減速コントラシャンク 7.4 : 1 (CS19)



減速コントラシャンク 2.7 : 1 (CS24)

材質：真鍮

2. 仕様

機種	最高入力回転速度	最高出力回転速度	適合モータ
CS17	40,000 min ⁻¹ (40,000 回転/分)	40,000 min ⁻¹ (40,000 回転/分)	GSL、G1、HL-C モータ
CS18	40,000 min ⁻¹ (40,000 回転/分)	15,000 min ⁻¹ (15,000 回転/分)	
CS19	40,000 min ⁻¹ (40,000 回転/分)	5,000 min ⁻¹ (5,000 回転/分)	
CS24	40,000 min ⁻¹ (40,000 回転/分)	15,000 min ⁻¹ (15,000 回転/分)	GSL、G1、HL-C モータ ISO 規格モータ

3. 使用環境条件

下記条件にて使用すること。(但し、結露しないこと)

周囲温度	10—40 °C
相対湿度	30—75 %
気圧	700—1060 hPa

【使用目的又は効果】

駆動源からの回転を等速又は変速して、歯又は義歯等を切削又は研磨する歯科用バー、リーマ等に伝達すること。

*【使用方法等】

機器の詳細な使用方法は、使用前に必ず取扱説明書を参照すること。

1. 使用方法

1) 使用前の準備

- ①コントラシャンクとコントラヘッドの接続
- ②コントラシャンクとモータの接続

2) 使用前の点検

- ①コントラシャンクとモータ・コントラヘッドの接続確認
(指で引っぱり抜けないことを確認)
- ②回転中の振動、異音、温度確認

3) 操作

- ①回転のオン・オフ

4) 使用後の処理

- ①コントラシャンクとコントラヘッドの取外し
- ②コントラシャンクとモータの取外し
- ③清掃・保守

*【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 使用前にコントラシャンクとモータ・コントラヘッドが確実に取り付けられているか確認すること。
- 2) 保守オイルで注油した後は必ず強制オイル切りを行い、ハンドピース内に余分なオイルが残らないようにすること。余分なオイルが残っていると発熱の原因となる。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の条件

下記条件にて保管すること。(但し、結露しないこと)
滅菌バッグに入れて滅菌をした後は、そのまま保管すること。

周囲温度	-10—60 °C
相対湿度	10—90 %
気圧	700—1060 hPa

直射日光に長時間さらさないこと。

2. 耐用期間

製造の日から、正規の使用方法、保守点検を行った場合に限り 7 年間。(自己認証による)

*【保守・点検に係わる事項】

1. 清掃・消毒・滅菌

○：適用可 ×：適用不可

	清掃	消毒	滅菌	
	中性洗剤 水拭き	アルコール 清拭	高圧蒸気 滅菌	135°C 以下 乾燥工程
コントラ シャンク	○	○	○	○

使用後直ちに保守オイルで十分に注油・洗浄を行い、滅菌すること。

※下記のことを行わないこと。

錆、変色、故障の原因になる。

- ①薬液への浸漬
- ②酸性水・アルカリ水での洗浄・浸漬。
- ③オートクレーブでの乾燥工程(135°Cを超える場合)。
- ④乾熱滅菌、高圧アルコール蒸気滅菌。

※ (ウォッシュャブルマーク) が付いているコントラシャンクに関しては、取扱説明書の注意事項を参照すること。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

2. 保守・点検

使用者による保守点検事項

長期保管した場合は、使用前に十分点検を行ってから使用すること。

点検・保守 頻度	点検・保守内容（概略）
使用前	コントラシャंकとモータ・コントラヘッドの接続確認
	回転中の異音、振動、温度確認
使用后	コントラシャंकに付着した血液・薬液及び切削粉の除去・水洗
	コントラシャंकの注油・洗浄
	馴らし回転及びオイル切り
	コントラシャंकの滅菌

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者/製造業者/設計業者

: 長田電機工業株式会社

TEL(本社) : 03-3492-7651

ホームページ : <http://osada-group.jp/>